

令和3年度 緩和ケアチーム新体制でスタート！
新しいメンバーも加わり、他職種と連携しながら患者・家族の思いに寄り添った
苦痛緩和ができるよう努力していきますので、よろしくお願いします。



令和3年度 第1回 地域連携緩和ケア協議会（意見交換会）

6月28日に緩和ケア委員会医師、地区医師会、薬剤師会、医療機関、行政、介護保険施設等の関係者が参加し、「緩和ケアや看取りができる施設をどう増やしていくか」「貴施設が抱える緩和ケアに関する課題」等について話し合い、「施設によっては夜間看護師不在で介護スタッフが看取りをする場合もあり不安がある。看取りの場面に医療者がどう関わっていくか組織的に対応していく必要がある。」など活発に意見交換が行われました。

この地域で医療と福祉・介護が連携し緩和ケアによってひとりでも多くの方がその人らしく最期まで穏やかに過ごせるように支えていくことを参加者で再確認しました。
また、地域の相談窓口として「緩和ケアセンター」を利用していただけよう周知しました。

令和3年度 第1回 緩和ケア勉強会 (E-learningで始める、初めての緩和ケア)

7月2日に消化器内科 阿藤診療部長を講師として、新指針に準拠した緩和ケア研修会受講の流れをもとに勉強会を行いました。その場で厚生労働省のe-learningに参加登録し、18名が集合研修に向けてスタートを切りました。
このe-learning研修はがん等の診療に携わるすべての医師・歯科医師、またはこれらの医師・歯科医師と協働し、緩和ケアに従事するその他の医療従事者を対象としています。緩和ケア研修会は「e-learning」と「集合研修」、双方の修了をもって緩和ケア研修会終了となります。緩和ケア研修会受講希望の方は、こちらの「e-learning」を修了のうえ、2年以内にかん診療連携拠点病院等で開催される「集合研修」を受講する必要があります。
まずは **QRコードから「e-learning」へ go!**



【1階 エントランスホール】



緩和ケアの申し込み・問い合わせは
緩和ケアリンクナース または、
緩和ケアセンター

(内線 3880) まで

